

授戒会に参加しましょう

広厳寺では開山四百回忌を迎えるにあたり、昭和三十八年以来、五十年ぶりに、報恩のお授戒会を修行いたします。

「授戒会」(じゅかいえ)は正しいみ仏の教えを聞き、心で信じ、身体で行じて身も心も清らかになり、生きながら仏様にさせていただく曹洞宗最高の法要儀式です。参加者の皆様には五日間お寺に通っていただき、礼拝、聞法、坐禅、食事など修行の実践を重ね、「戒」授かります。一人でも多くの人々が、仏心(仏性)に目覚めるための「授戒会」にご縁を結ばれますよう、切にお勧めいたします。

大授戒会

戒師 大本山永平寺副貫首
南澤道人老師

平成二十五年

五月二十七日〜三十一日

(五日間)

- 戒金 五万円
- 因脈授与 一万円
- 亡戒血脈 五千円
- 募 集 百五十名

■授戒会 (じゅかいえ)

曹洞宗の両大本山、福井の永平寺をお開きになられた道元禪師さま、横浜の總持寺をお開きになられた瑩山禪師さまは、「お釈迦さまのみ教えは、本来、私たちに備わっている。この仏心(仏性)に目覚めこれを育てて美しい花を咲かせることだ」と教えられています。

広厳寺では来年(平成二十五年)、この仏心(仏性)に目覚めるための儀式、すなわち「授戒会」を五十年ぶりに修行いたします。

これは、お釈迦さまのみ教え(戒法)を正しく受け止め(授戒)、仏教徒としての正しい信仰をもち、潤いのある日常生活を送っていただくための、又とない出逢いとなります。

お釈迦さまがご在世の時、お弟子たちに戒法を授けられてより、インド・中国を経て、日本へと歴代のお祖師さま方によって受け継がれ、今日に伝えられたこの戒法を、戒師さまのお導きにより、親しくお受けし、仏教徒としての自覚を持ってゆく修行の場が「授戒会」であります。

※今年七月頃に檀信徒各家にご案内通知いたします。

大般若法要

期日 六月二十日

(水曜日)

時間 午前十時〜

内容

大般若祈禱

檀信徒先祖供養

法話

お斎(昼食)

※年に一度の大法要、大勢のご参加をお願いいたします。



●写経(般若心経)を始めませんか!

期日 毎月第2日曜日(1月2月はお休み、8月は第1日曜日)

時間 午後1時〜随時(午後4時終了)

参加予約不要 イス席 筆ペンも可

参加費 納経料300円

*筆、硯、墨等の準備はありますが、使い慣れたものを持参していただいても結構です。

*写経台紙(手本)、写経用紙はこちらでご用意いたします。

*時間内のいつでも写経できます。(1時間位)

6/10(日)、7/8(日)、8/5(第1日曜)、9/9(日)

摩訶般若波羅蜜多心經

觀自在菩薩行深般若波羅蜜多時照見五
 蘊皆空度一切苦厄舍利子色不異空空不
 異色色即是空空即是色受想行識亦復如
 是舍利子是諸法空相不生不滅不垢不淨
 不增不減是故空中無色無受想行識無眼
 耳鼻舌身意識無色無聲香味觸法無眼界乃至
 無意識界無無明亦無無明尽乃至無老死
 亦無老死尽無苦集滅道無智亦無得無
 所得故菩提薩埵依般若波羅蜜多故心無

写経会 毎月(1月2月を除く)第2日曜 時間午後1時〜随時(16時終了)都合付く時間にできます。